



えごた

<http://nk-egota-e.a.la9.jp>

令和3年
2月号2月17日
江古田小学校
児童数 433名

TEL03-3385-0411

学校の教育目標◎かんがえる子ども○やさしい子ども○たくましい子ども(◎重点目標)
目指す学校の姿「元気いっぱい、笑顔で挑戦、子ども一人ひとりがよさを発揮できる学校」

週始めの全校朝会はなんのため？



校長 松井 貴子

<全校朝会のお話を振り返る>

始業式と入学式を終え、突然の休業から始まった令和2年度。全校朝会のスタートは6月1日でした。分散登校でしたので、全校朝会は放送で2回、実施しました。話の内容は、始業式にも話した江古田小学校「あいうえお作文」でした。

江古田小学校の「え」は、**笑顔で挑戦**です。Are you smiling now?

I always want to challenge myself with a smile.

江古田小学校の「ご」は、**五感プラス3を研ぎ澄まし**、好奇心をもって「どうしてだろう」とたくさん考えてください。五感とは、見る・聞く・嗅ぐ・触る・味わうです。プラス3については、後日改めてお話しします。(※プラス3は5月22日号の学校便り参照)

江古田小学校の「た」は、**楽しいことがいっぱい**です。学校は学ぶのが楽しいところです。学校の帰りには、自分でも楽しいと思うことを毎日1つ持ち帰ることができるよう、自分で楽しいことを見つけてください。

小学校はたくさんの人と生活をします。たくさんの人と楽しく過ごすために「自分たちの学校生活を大切にしましょう。」そのために一人ひとりが、今できる小さな親切をすることです。あなたは、何をしますか？

6月22日から2月現在まで、Google meetにより全校朝会をリモートで行っています。児童の校庭への移動がなく、担任の先生方と「聴いて考える」時間が長

く確保できるところがよいところです。

本校の教育目標の1つは「かんがえる子ども」です。かんがえる子とは、自分の考えをもち、すすんで実行する子です。自分で考えをもつには、いろいろな見方や考え方、知識が必要です。週始めの全校朝会、よく聴いて考える力を身に付けることをねらいとしています。

また、6年生代表児童のスピーチを実施し、自分の考えを自分の言葉で発表する機会として実施します。3月、この伝統となっている児童代表のスピーチは6年生から5年生に引き継がれます。

昨年度まで全校朝会は校庭に全校児童が集まるライブ形式で実施していました。ライブのよさは、子どもたちの表情や体の動き、時にはつぶやき等会場の反応によりアレンジできることです。しかし今年のようにリモートでは、残念ながらその状況や空気感が発信者には分りづらいものです。

そこで、子どもたちに、全校朝会の話についてどんなことを感じたり考えたりしているのかの質問を時々しています。先日も「全校朝会の話は難しいですか。」と3年生の児童に聞いてみると、「ぜんぜん、難しくないよ。知らないから知るのが面白いよ。」とのことでした。子どもたちの会話は大人にとっても発見が多く、何より様々なことに取り組む勇気をもたらします。この先、学習環境整備でリモートでも双方向のやり取りはある程度可能になります。しかし、子どもたちが学校の出来事を直接話すことがやはり大切です。既に取り組まれている御家庭も多いとは思いますが、学校公開が厳しい時期だからこそ、日々の学校の出来事や全校朝会での話等、是非とも話題にいただければ幸いです。

<親子で取り組もう！ 情報モラル教育>

1人1台タブレット端末配布に向けての準備の一つとして、情報モラル教育を家庭と連携して進めてまいります。区より東京都都民安全推進本部推奨の全国統一スマホデビュー検定の案内ちらしを4年生以上に配布予定です。江古田小学校の皆さんは、合格に向けて何度もチャレンジし安全の知識を増やしていきましょう。(右の資料参照→)